

# Instruction Bulletin

## 3M Architectural Markets

Wall  
Joint  
Corner  
Outside corner  
Wall and floor connection

Ceiling  
Joint  
Wall and ceiling connection

Frame  
Three-sided frame  
Door to door

Whiteboard series  
Example of a fit when pasting horizontally

## Index

### 3M Architectural Markets

#### 3M™ ダイノック™ フィルム 標準納まり図

3M™ ダイノック™ フィルムの標準的な納まり事例を示すものです。施工にあたっては施工管理者とお打合せのうえ納まりを決定してください。製品によっては取扱いに注意が必要な場合もあります。当社ウェブサイト ([http://go.3M.com/csd/dinoc/construction\\_related](http://go.3M.com/csd/dinoc/construction_related)) に各種技術情報をご用意しておりますのでご参照ください。

#### 壁面

---

ジョイント	P3
入隅	P4
出隅	P5
壁と床の取り合い	P6

#### 天井

---

ジョイント	P7
壁と天井の取り合い	P8

#### 枠

---

三方枠	P9
戸当たり	P10

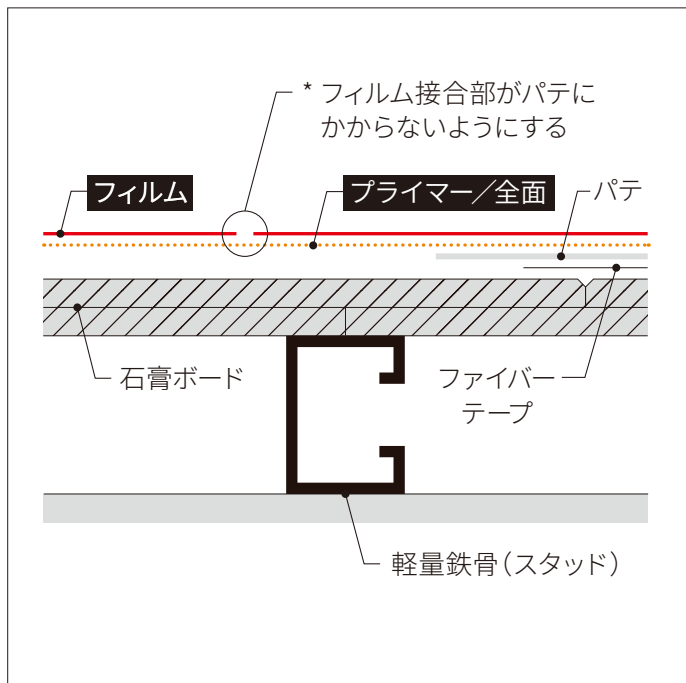
#### ホワイトボードシリーズ

---

横貼り時の納まり例	P11
-----------	-----

# Joint

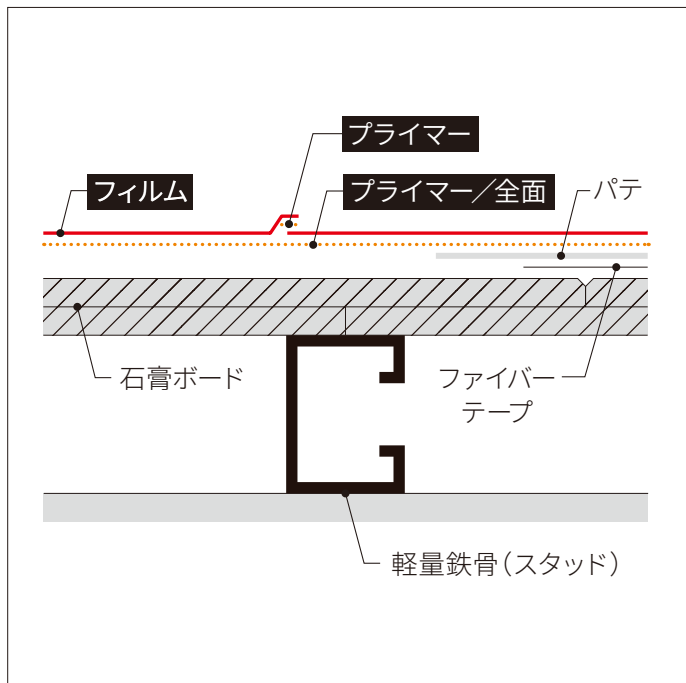
壁面 ジョイント



## 突き合わせジョイント（重ね断ち、合わせ切り）

長所：段差がなく仕上がる

短所：時間とともに隙間が開く場合がある



## 重ねジョイント

長所：隙間が開きにくい

短所：段差が生じる、一部品番で対応できない

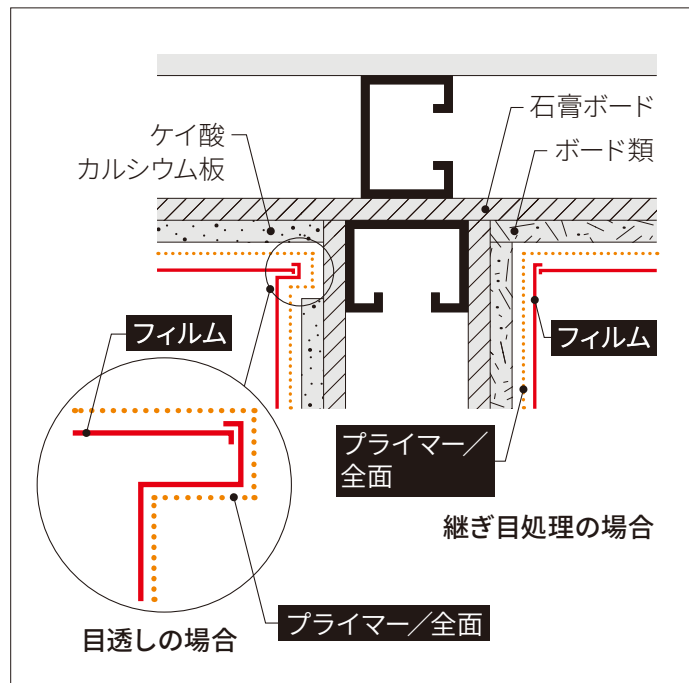
重ねジョイント時のフィルムの重ね幅は10mm程度を目安とする。  
 重ねる箇所では下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3を塗布する。  
 重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つのではみ出さないように塗布する。  
 重ね貼り出来ない品番や表面のサンディングが必要な品番は3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Informationを参照する。

### 施工時のポイント

- 石膏ボードの繋ぎ箇所ではパテが割れることを防ぐためにファイバーテープを使用する。
- フィルム間の隙間が開くことを低減するために、パテの上を避けてフィルムをジョイントする。

# Corner

壁面 入隅

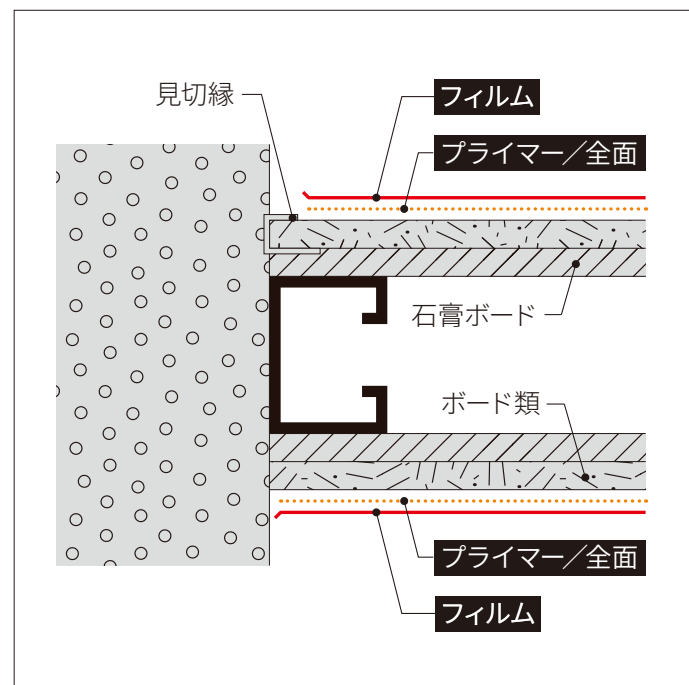


## 目透かしの場合／継ぎ目処理の場合

入隅でフィルムを重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3 を塗布する。

重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つのではみ出さないように塗布する。

表面のサンディングが必要な品番は 3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Information を参照する。



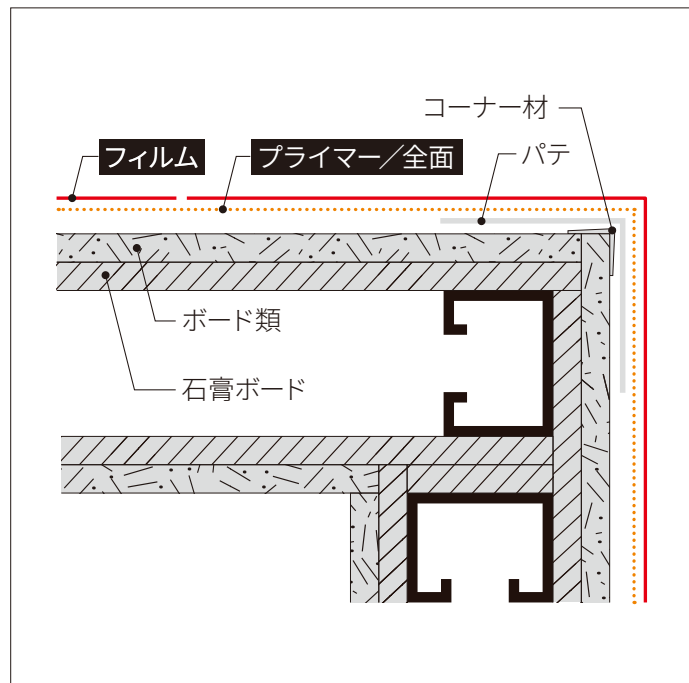
## 見切縁がある場合／ない場合

### 施工時のポイント

- 入隅ではフィルムを折り曲げた後、地ベラの厚さ分 (1mm~2mm) フィルムを残して切断する。折り曲げシロを作らない場合、建物が動いた際に隙間が見える場合がある。

# Outside corner

壁面 出隅

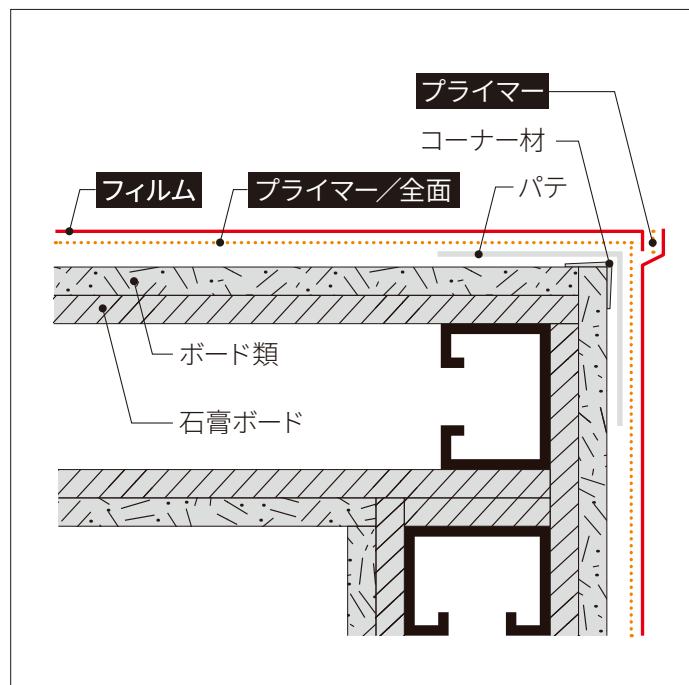


## 出隅部分でないところでジョイントする場合 (突き合わせジョイント)

ジョイントは重ねジョイントでもよい。

ジョイント後にフィルム間の隙間が開くことを低減するために、パテの上を避けてフィルムをジョイントする。

出隅でフィルムを折り曲げた後、100mm~200mm程度の箇所ではフィルムをジョイントする。出隅が真っ直ぐになっていない場合に出隅から200mm以上貼り進めると、フィルムに皺が寄り皺を吸収出来なくなる場合がある。



## 出隅部分でジョイントする場合

重ねジョイント時のフィルムの重ね幅は10mm程度を目安とする。

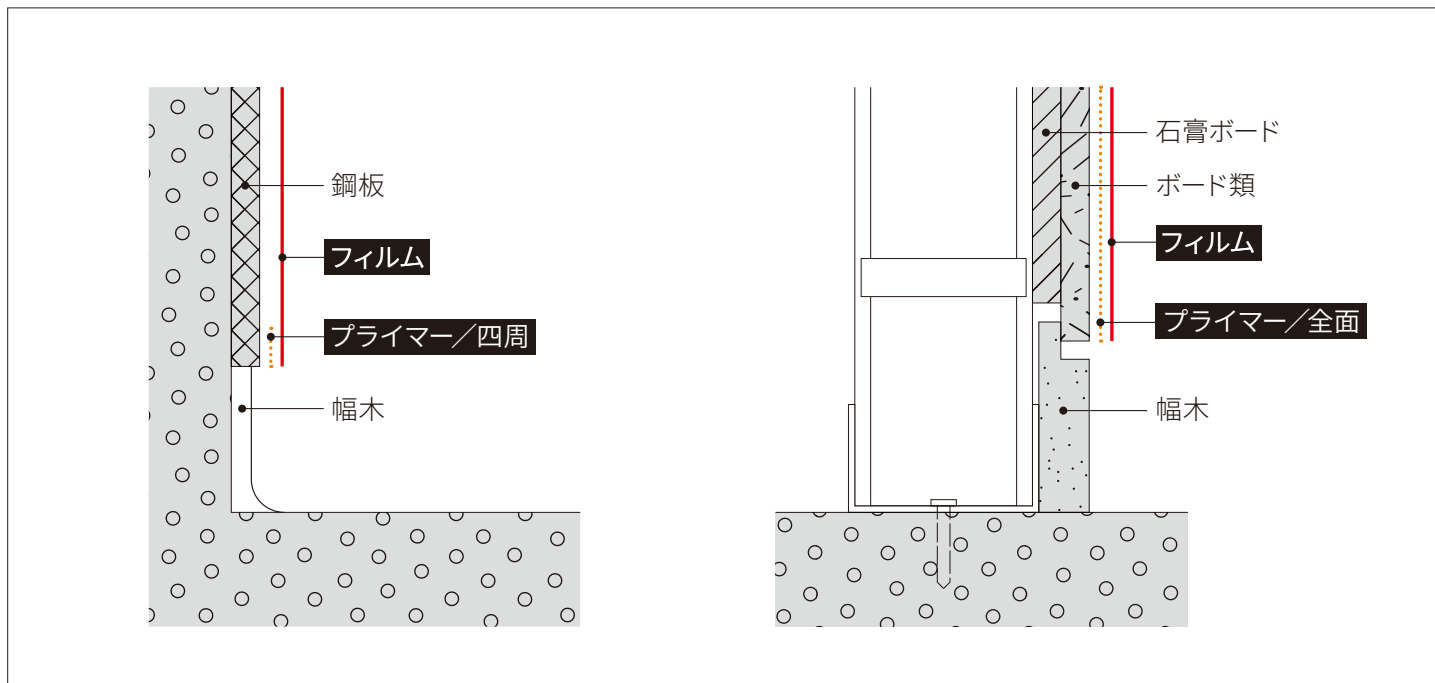
出隅でフィルムを重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマーDP-900N3を塗布する。

重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つので、はみ出さないように塗布する。

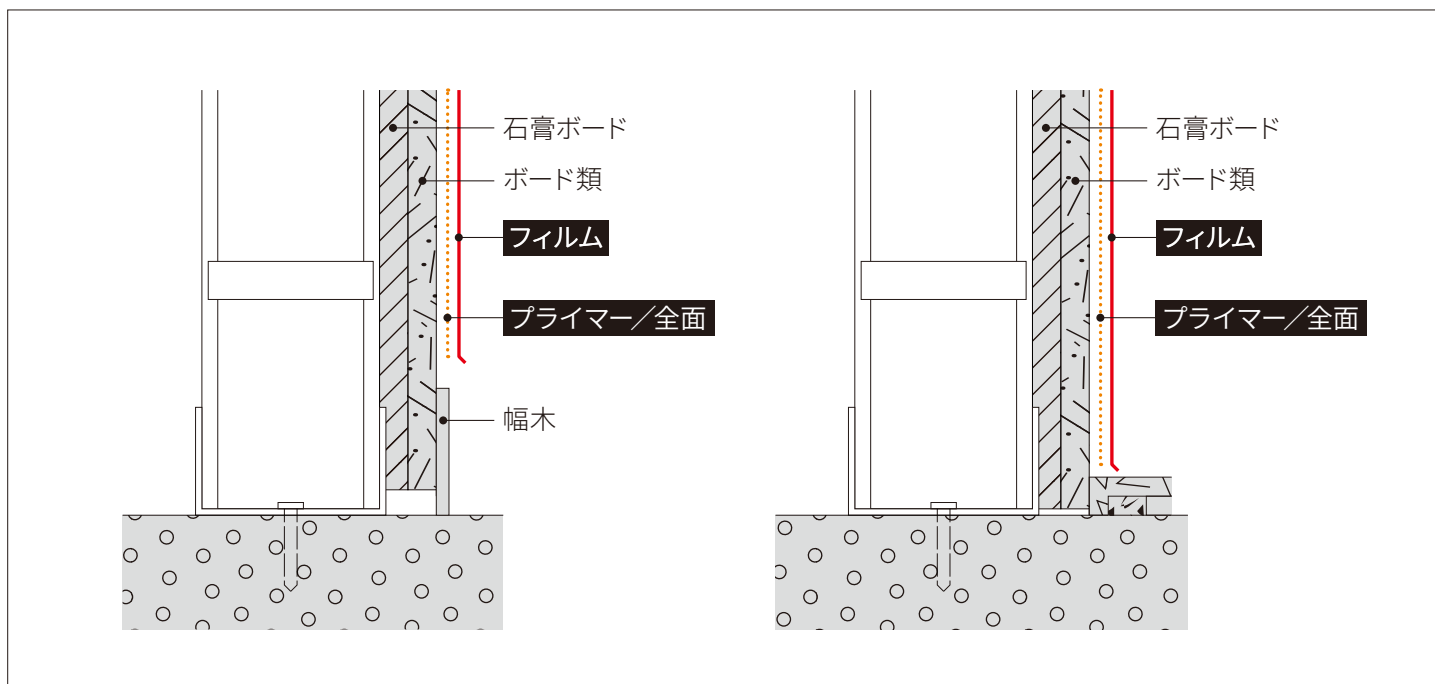
重ね貼り出来ない品番や表面のサンディングが必要な品番は3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Informationを参照する。

# Wall and floor connection

壁面 床と壁の取り合い



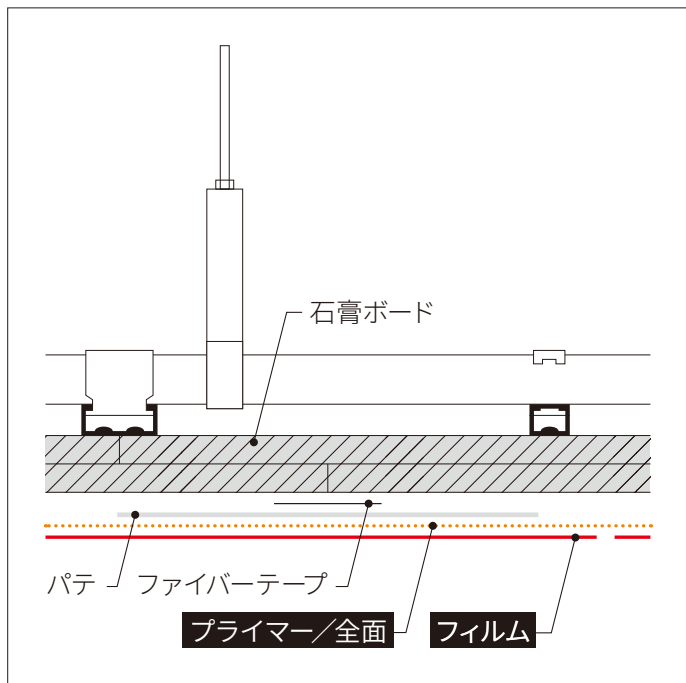
鋼板またはボード類の下端でフィルムをカットする。  
施工管理者と協議のうえ下端でフィルムを折り曲げてよい。



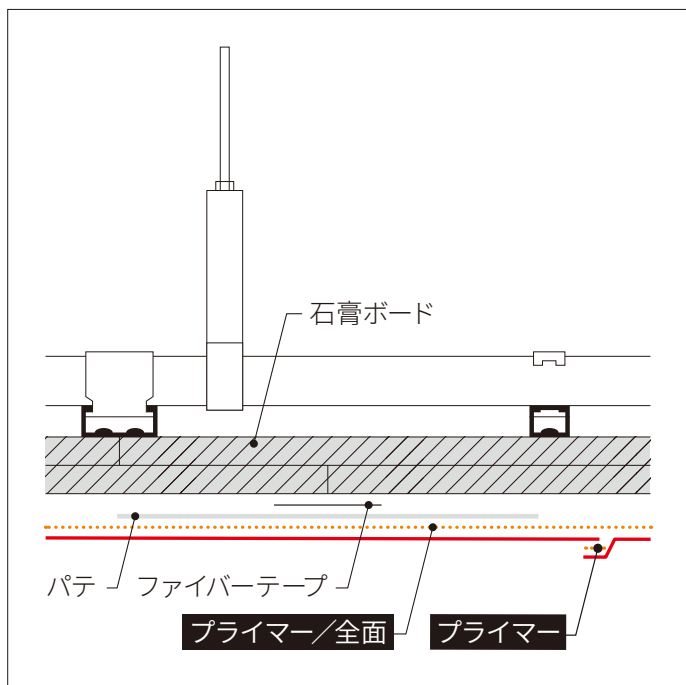
幅木や床との間に入隅が出来る場合は、入隅の処理と同様に、フィルムを折り曲げた後、  
地べらの厚さ分（1mm~2mm）フィルムを残して切断する。

# Joint

天井 ジョイント



突き合わせジョイント（重ね断ち、合わせ切り）



重ねジョイント

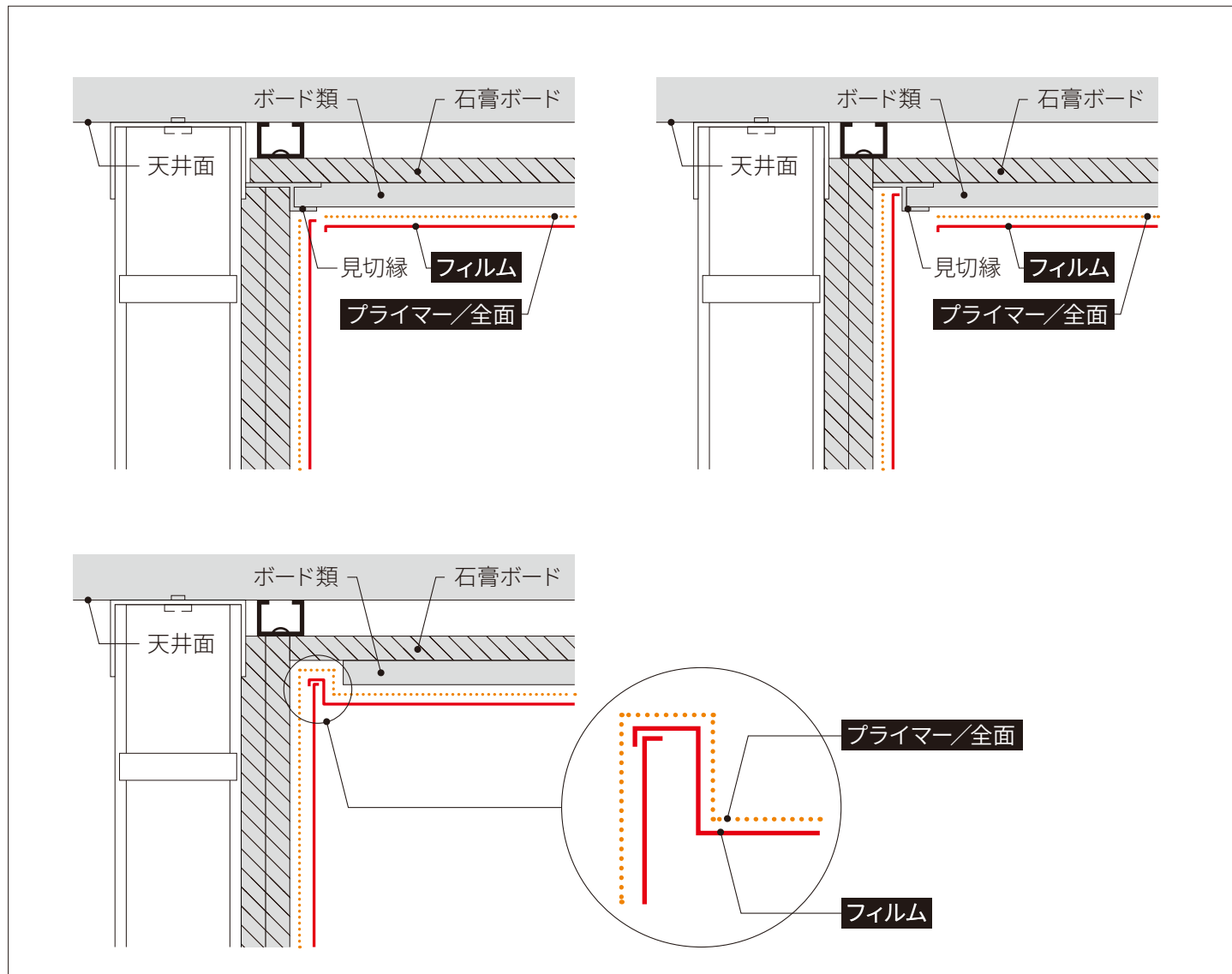
重ねジョイント時のフィルムの重ね幅の目安は10mm程度する。  
重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3を塗布する。  
重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つので、はみ出さないように塗布する。  
重ね貼り出来ない品番や表面のサンディングが必要な品番は3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Informationを参照する。

### 施工時のポイント

- 石膏ボードの繋ぎ箇所ではパテが割れることを防ぐためにファイバーテープを使用する。
- フィルム間の隙間が開くことを低減するために、パテの上を避けてフィルムをジョイントする。

# Wall and ceiling connection

壁と天井の取り合い



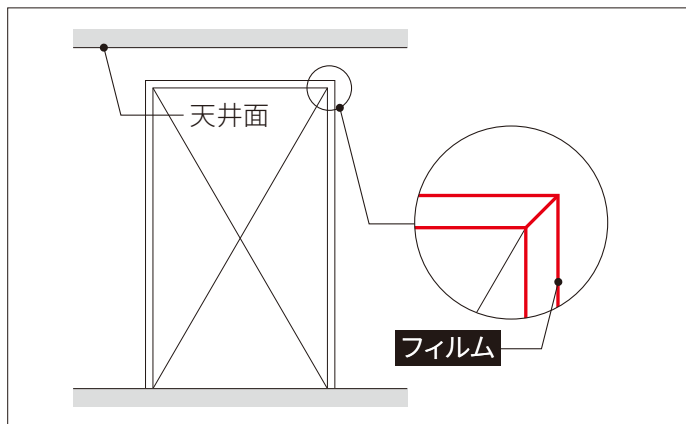
## 施工時のポイント

- 入隅はフィルムを折り曲げた後、地ベラの厚さ分（1mm~2mm）フィルムを残して切断する。
- 入隅でフィルムを重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3 を塗布する。
- 重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つので、はみ出さないように塗布する。
- 重ね貼り出来ない品番や表面のサンディングが必要な品番は3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Information を参照する。
- 岩綿吸音板への施工はお勧めしない。不陸が目立つ場合がある。



# Three-sided frame

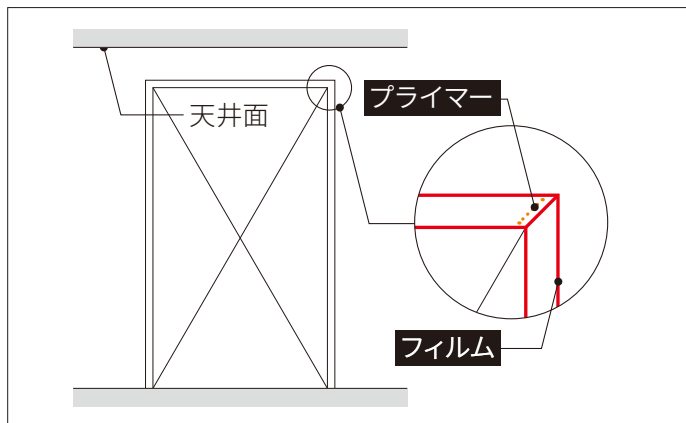
枠 三方枠



## 留め仕上げ／突き合わせジョイント

長所：段差がなく仕上がる

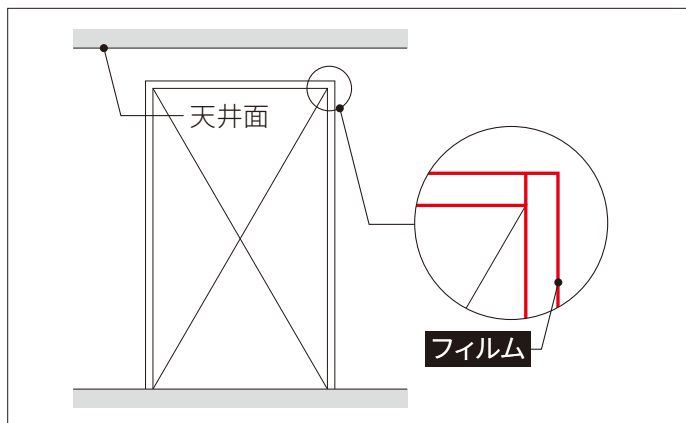
短所：時間とともに隙間が開く場合がある



## 留め仕上げ／重ねジョイント

長所：隙間が開きにくい

短所：段差が生じる、一部の品番で対応できない



## 縦勝ち仕上げ

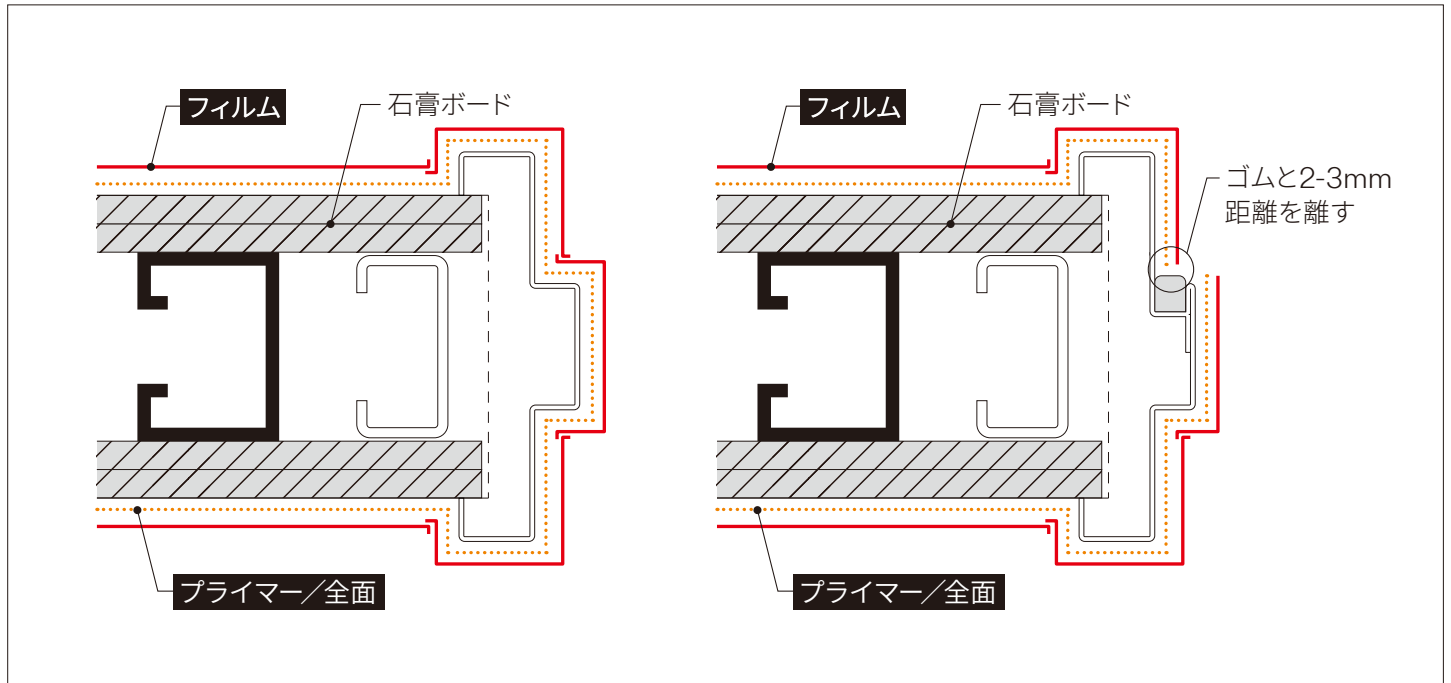
縦枠と横枠で入隅が出来る場合は、入隅の納まりと同様に地ベラの厚さ分 (1mm~2mm) ずつフィルムを残して重ねて仕上げる。

### 施工時のポイント

- フィルムを重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3を塗布する。
- 重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つので、はみ出さないように塗布する。
- 重ね貼り出来ない品番や表面のサンディングが必要な品番は、3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Informationを参照する。

# Door to door

枠 戸当たり

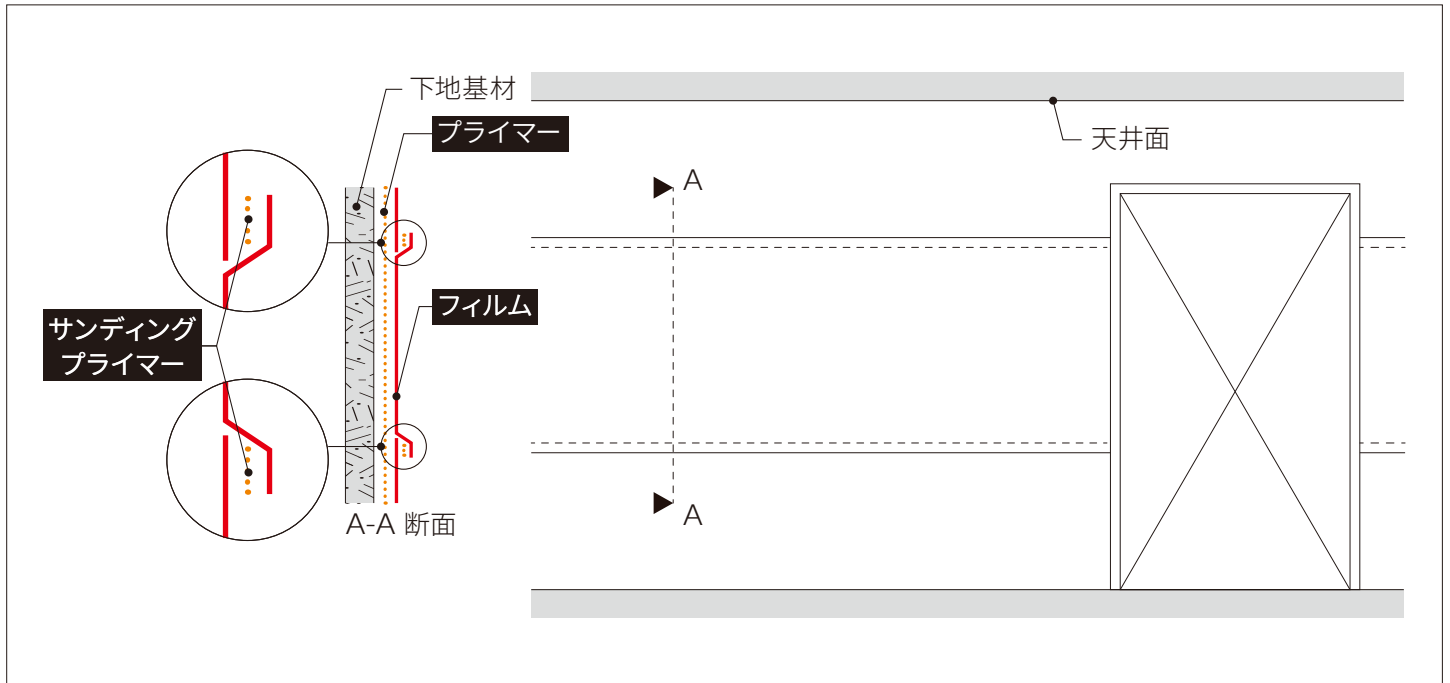


## 施工時のポイント

- ・ 入隅はフィルムを折り曲げた後、地べラの厚さ分（1mm~2mm）フィルムを残して切断する。
- ・ 入隅でフィルムを重ねる箇所では、下側のフィルムの表面にプライマー DP-900N3 を塗布する。
- ・ 重ねた箇所からプライマーがはみ出ると時間とともに変色して目立つので、はみ出さないように塗布する。
- ・ 表面のサンディングが必要な品番は、3M™ ダイノック™ フィルム 見本帳 Product Information を参照する。

# Example of a fit when pasting horizontally

ホワイトボードシリーズ 横貼り時の納まり例




## 施工時のポイント

- ・ホワイトボードシリーズを施工する場合は、その他のフィルムと同様に縦向きに貼る場合と、上図のように横向きに貼る場合がある。また、ジョイントは突き合わせジョイントと重ね貼りジョイントがある。
- ・それぞれの貼り方の特徴は次の通り。

貼り方	特徴
横貼り	製品幅を超える範囲でジョイントが入る。投影範囲、筆記消去範囲にジョイントが入る。縦貼りに比べて投影・筆記消去到に支障が小さいように設計しやすい。
縦貼り	製品幅を超える範囲でジョイントが入る。投影範囲、筆記消去範囲にジョイントが入る。横貼りに比べて投影・筆記消去到に支障が小さいように設計しにくい。
合わせ切りジョイント	段差がなく仕上がる。 筆記消去時にインクカスが目地に詰まり黒い線となって見える場合がある。
重ね貼りジョイント	隙間が開きにくい。 段差が生じる。 マーカーが引掛かり書きにくい。 筆記消去時に段差箇所にインクが残りやすい。

カットサンプルのご請求は、WEB・FAXまたはアプリで。

WEB **ダイノック** 

<http://www.mmm.co.jp/cmd/dinoc/>

16時までのご依頼分は、当日出荷します。

APP

3M™ ダイノック™ フィルム / ビジュアライザー for iPhone® 無償アプリです。ダウンロードはこちら▶  
Apple、iPhoneは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。



3M™ ダイノック™ フィルムの標準的な納まり事例を示すものです。施工にあたっては施工管理者とお打合せのうえ納まりを決定してください。製品によっては取扱いに注意が必要な場合もあります。当社ウェブサイト ([http://go.3M.com/csd/dinoc/construction\\_related](http://go.3M.com/csd/dinoc/construction_related)) に各種技術情報をご用意しておりますのでご参照ください。

3M、DI-NOC、ダイノックは、3M社の商標です。

**3M**

スリーエム ジャパン株式会社  
<http://www.go.3M.com/const>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© 3M 2020. All Rights Reserved.  
DIN-211-A(092005)

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

8:45~17:15 / 月~金 (土日祝年末年始は除く)